

奈良県の喫煙率データの速報値について

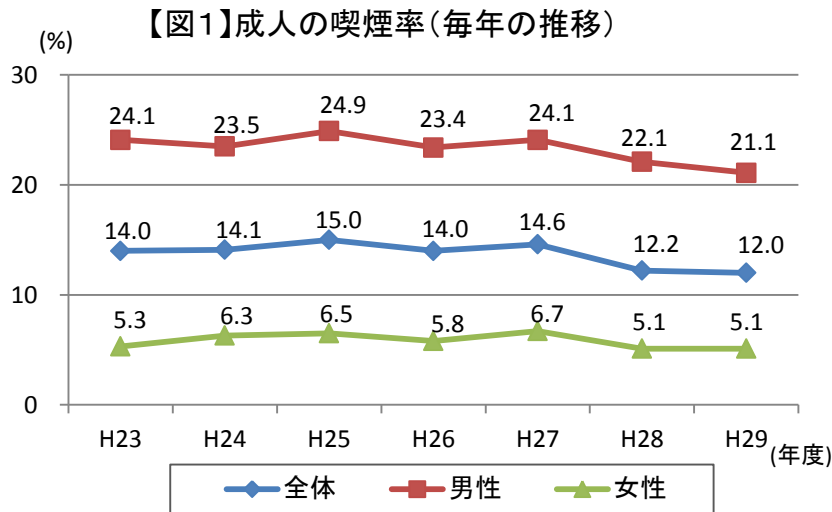
◆平成29年度なら健康長寿基礎調査

【調査概要】

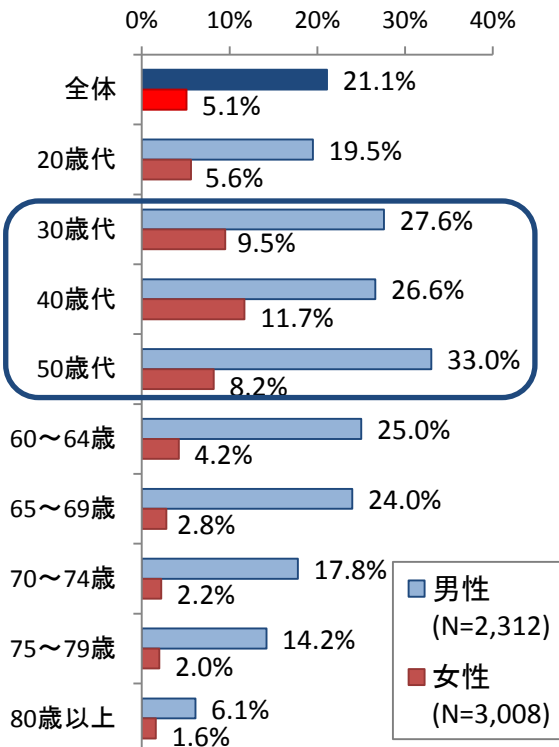
- 調査地域：県内全市町村
- 調査対象：平成29年7月1日現在で県内在住の20歳以上の方から無作為抽出した11,400人
標本抽出は、県内39市町村ごとの人口及び年齢構成に応じて設定
- 調査方法：郵送配布・郵送回収。無記名方式。調査期間中に礼状兼催促状を1回送付。
- 調査期間：平成29年9月15日～平成29年10月2日
- 調査項目：回答者の属性、健康的な生活習慣の実施状況、医療と健診の受診状況
地域との関わりや地域活動の実践状況

【調査回収状況】

- 配布件数11,400件
- 回収数 5,359件(回収率：47.0%) ○有効回答数 5,357件(有効回答率：47.0%)



【図2】たばこを「現在吸っている」人の割合



○喫煙率は、男性21.1%と低下しているが、女性は5.1%と横ばいである。

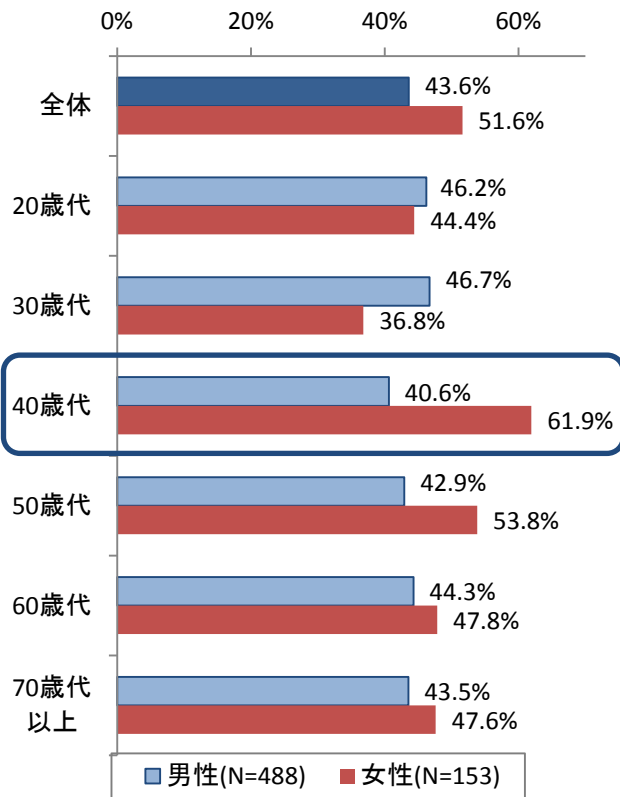
○喫煙している年代で最も多いのは、男性50歳代、女性40歳代である。男女ともに30歳代～50歳代は高い割合である。

《なら健康長寿基本計画 目標値との比較》

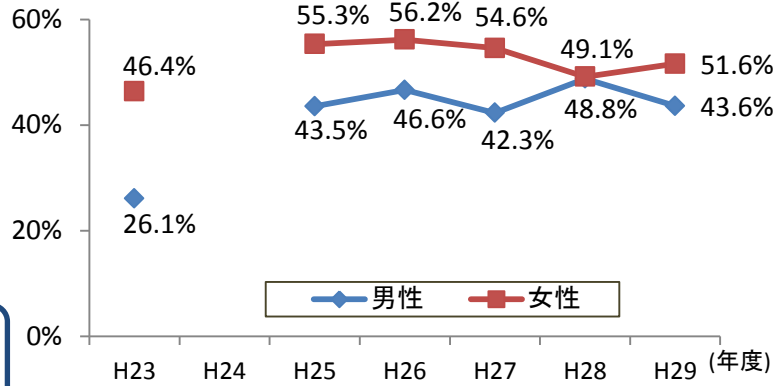
●成人の喫煙率

全体：12.0% <目標値：9.9%>
男性：21.1% <目標値：18.0%>
女性：5.1% <目標値：2.8%>

【図3】たばこを「やめたい」人の割合

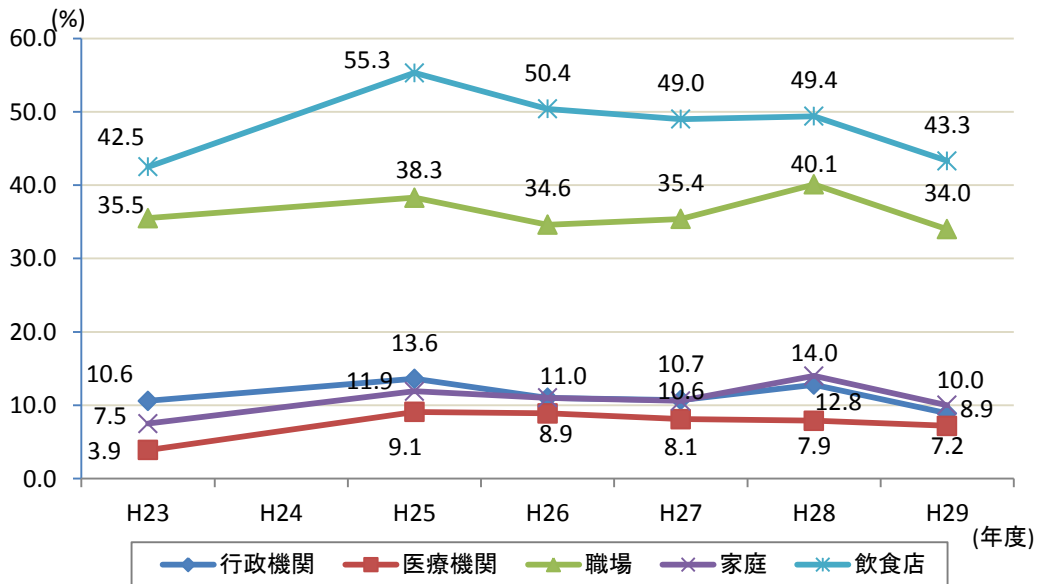


【図4】たばこを「やめたい」人の割合(毎年の推移)



○現在喫煙している人のうち、たばこを「やめたい」人は、男性が43.6%、女性が51.6%で女性が多い。男性は40歳代が40.6%と最も少ないの対し、女性の40歳代が61.9%と最も多い。

【図5】日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合



《なら健康長寿基本計画 目標値との比較》

●日常生活で受動喫煙の機会を有する人

- ・行政機関…全体：8.9% <目標値：0.0%>
- ・医療機関…全体：7.2% <目標値：0.0%>
- ・職場…全体：34.0% <目標値：12.4%>
- ・家庭…全体：10.0% <目標値：2.6%>
- ・飲食店…全体：43.3% <目標値：14.8%>

※計算にあたり、現在喫煙者は除いている。